

圧力が掛った状態での油圧ホースは外すべからず

建設機械の点検、整備を行う時に油圧装置の内圧（残圧）を抜かないで、部品の分解などを行うと思わぬオイルの噴き出しから事故につながるため、必ず圧抜きをしてから作業を行ってください。

注意

1. 油圧部品を外すとオイルが噴き出す危険がありますのであらかじめ圧抜きを行ってから外すようにしてください。
2. 各部の油温が40℃以下程度に下がったことを確認してから作業を行ってください。
3. 油圧部品（ホース類）を外すときは素手で行わないこと。また、保護眼鏡かゴーグルを使用してください。

